

2011年度

科目名	日本文学演習 I			
担当教員	笹川 博司			
配当	教福2		コード	31020
開期	後期	講時	水曜日1限	単位数 2
授業テーマ	徒然草を教材にして模擬授業をする。			
目的と概要	日本文学の古典として国語の教科書に頻出する教材の代表と言えば、間違いなく『徒然草』であろう。その『徒然草』の有名な章段を教材にして模擬授業を体験する。日本文学の古典についての教養を深めると同時に、中学や高校への教育実習の準備としてわかりやすい授業のあり方を研究するのが目的である。			
成績評価法	平常点50%、模擬授業50%を総合して評価する。			
テキスト	第1回の授業において配付する。			
参考書	授業のなかで指示する。			
履修に当たっての注意・助言 /準備学習	1限の授業なので、特に遅刻しないよう注意すること。			
講義計画				
第1回	オリエンテーション			
第2回	第10段の授業と分析			
第3回	第11・12段の授業と分析			
第4回	第19段前半の授業と分析			
第5回	第19段後半の授業と分析			
第6回	第31・32段の授業と分析			
第7回	第45・51段の授業と分析			
第8回	第52段・53段前半の授業と分析			
第9回	第53段後半・71・89段の授業と分析			
第10回	第92・109段の授業と分析			
第11回	第137段の授業と分析			
第12回	第142段の授業と分析			
第13回	第155段の授業と分析			
第14回	第236段の授業と分析			
第15回	まとめ			